

うちの子には障害があります

絵本挿絵コンテスト作品展

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

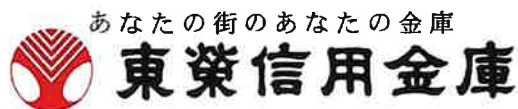
東栄信用金庫は、令和5年2月に葛飾区との間で「SDGs推進に関する連携協定」を締結しました。

この度、SDGsを推進する取組の1つとして葛飾区との共催により標記作品展を開催することに致しました。

作品展には、絵本に収録された障害者アーティストが手がけたイラストが展示されるほか、展示期間中には、絵本「うちの子には障害があります」の作者である内木美樹さんをお呼びした講演会を開催致します。

お問い合わせ先

業務部 TEL 03-5607-1146



絵本 うちの子には障害があります



私たちは持続可能な
開発目標 (SDGs) を支援しています



絵本挿絵 コンテスト作品展

2023/7/10(月)～31(月)

展示時間 9:00～21:00 ※初日は 11:00 から、最終日は 14:00 まで

場所 にこわ新小岩 2階 レク・イベントスペース

主催 東栄信用金庫、葛飾区 / 後援 東京新聞、スター出版

作者講演会

定員
50名
参加無料

7/23(日) 14:00～15:00

場所 にこわ新小岩 3階 活動室3

第1部 絵本の朗読会 第2部 講演会



「うちの子には障害があります」
作者：内木美樹
(株式会社華ひらく 代表取締役)

障害のある子どもの「ありのまま」を受け入れる

～息子の障害の受容までに4年半かかった母の反省～
息子に障害の診断がおりた時の絶望。保育園で息子の奇行を見た時の暗闇。保護者会で息子の障害を告白した時の恐怖。そして、周囲のあたたかさ気づけた時のうれし涙。息子の障害の受容まで4年半かかった母親の、悩み、葛藤、苦しみ、反省、そして喜び。すべてを出し切ります。専門家の視点で障害を話す講演は多くあります。でも、それらは「対応」です。この講演ではありません。すべて母親の「感情」です。障害児を育てている保護者には、当事者にしかわからない共感を、教育関係者には、障害児の親の心の叫びを感じていただけたらと思います。

入場無料

障害のある子を持つ、母(内木さん)が同様の悩みを持つ人に伝えたいメッセージを絵本にしたいと考えました。その企画に共感したスター出版が、絵本に使用するイラストは発掘されていない障害者アーティストに担ってもらえたらと考えコンテストを開催しました。「絵本挿絵コンテスト」は2022年8月1日～10月31日で実施。全国から48作品の応募があり、2023年春発行・販売中の絵本になった大賞作品をはじめ、他の応募作品もご覧いただける展覧会です。

にこわ新小岩 Tel. 03-3696-0080
(新小岩地域活動センター) 東京都葛飾区西新小岩4-33-2

JR新小岩駅
徒歩8分

